砂川市 地域おこし協力隊

SuBACoだより

2025
3月号

まちなか集客施設
SuBACo
東1条南1丁目1番23号
0125-74-4885
午前9時～午後4時
休館日 土日祝

企画・編集
砂川市役所
商工労働観光課
地域おこし協力隊
篠原由衣・中野有菜

バックナンバーは
市役所 商工労働観光課
SuBACoにて配布中！

すないるから、まちなか散策へ

まちなか交流施設「すないる」お披露目まであと少しです♪

4月下旬にオープンのまちなか交流施設「すないる」の完成まであと少し。

2月初めに施設内の見学へ。この日は多目的室のドアや階段の手すりの設置作業、配線工事など、細かな作業が行われていました。

レストランバーSABOTさんのカフェが入る場所には、すでに設備が導入されており、すぐに営業が始められそうなほど！よい香りが漂ってきそうなオープンキッチン。どんなメニューが並ぶのかとても楽しみですね。

「すないる」では、どんなことができるの？どんな風に使えるの？など、まだまだ気になることも多いかと思います。

引き続き「すないる」完成までを追っていきますので、どうぞお楽しみに。

開放的なフリースペース

カフェスペース

まちの風景をつくる人たち

北国の冬をたのしむ　すながわ冬まつり2025

今季のワカサギ釣りは終了しています

2月9日すながわ冬まつりが開催されました。ワカサギ釣り・スノーラフティング・仮装すべり台・アイスカルーセル・屋台やキッチンカーなど盛りだくさん。市内のイベントで恒例となった餅まき・お菓子まきも。

どのエリアでも子どもたちの声や笑い声が聞こえてきて、とても賑わっていた1日でした。

会場設営やスノーラフティングのお手伝いをしながら、市内の企業やお店・ボランティアの方の協力があって開催されていることを目の当たりに。除雪をはじめ、見えない面でも多くの方が関わっていることを改めて感じました。

イベントは準備をする人も参加する人も、地域の人たちみんなでつくられているのだな、としみじみと考える冬まつりでした。

皆様、おつかれさまでした！

1 前日のワカサギ会場準備
みんなで腕を組み3列に整列して地面を平らに

2 人気のワカサギ釣り体験
午前中に整理券は完売！

3 遊水地管理棟館長に釣り方を教わっています♪

今月のひと皿

ナカヤ菓子店のエンゼルケーキ

ナカヤさんといえば、アップルパイ。ですが、その他のお菓子も忘れてはいけません！

約40年ほど前から製造されていたというエンゼルケーキが、お客様の声によって3年ぶりに販売されています。卵黄を使わず卵白で作られているため、しっとりふわっふわ。シンプルで素朴な、パンケーキのようなおやつです。販売していないこともあるので、見かけた際はぜひお試しください。

◀ 直径約12 cm
3-4人でシェアできる大きさです◎

◀ レンジで数十秒あたためると、甘い香りとよりしっとり食感に

メープルシロップや
お好きなジャムを添えたり
生クリームとフルーツで
デコレーションしても◎ ▶

ナカヤ菓子店
〒073-0161
砂川市東1条南10丁目2の13
0125（52）2575
月～土 9時半～17時半（予約商品お渡しは18時まで）
日曜定休（変動あり）

編集後記

すないるオープンまであと少しとなりました。雪解けが待ち遠しいですね。（中野）

毎日違うパンが置いてあって色々買うのも楽しいので、ぜひ「あまやどりベーカリー」へ！（篠原）

砂川の商店街をご紹介

すながわのおみせ

あまやどりベーカリー

vol.11

目標のために新たな一歩を踏み出したパン屋さん

店主の平澤紀泰さん。ニコニコと明るい笑顔で出迎えてくれます。

今年2月2日にオープンしたばかりの「あまやどりベーカリー」。かわいいクマのイラストが付いた看板と大きな幕が目印です。店内には様々な種類のパンがたくさん並んでおり、あんぱんやクリームパンなどの定番商品以外はほぼ日替わりなのだそう。「毎日一緒だとお客さんも飽きるかと思って、冷蔵庫の食材を見ながら明日はこれを作ろうと考えています」と店主の平澤紀泰さん。

平澤さんは以前に障がい者支援施設で働いており、その時に利用者さんが街の中でもっと活躍できる環境があるのではないかと感じ、自分でその環境を作ろうと考えました。そこでパン作りの工程の多さに目をつけ、施設の利用者の方が就労できるパン屋さんを作るべく、「あまやどりベーカリー」の開店を決意したそうです。

実は平澤さんはお店を始めるまでパン作りの経験がなく、1月ごろから習い始め、オープンまでひたすら試作を重ねていました。開店後も継続してパン作りを習っており、教えてくれている方は、他のパン屋さんで働く傍ら、従業員としても働いてくれています。また、過去には平澤さんと共に障がい者支援施設で働いており、その時の縁から平澤さんの思いと同じくして、街の人からの認知度が上がった暁には、一緒に就労支援施設の立ち上げを予定しています。

また、パン作りの作業場の拡大を考えており、現在の店舗は売り場として残しつつ、昔居酒屋を営んでいたおばあ様の家を改装して作業場を移す予定もあるそうです。

確かに場所を手放すにはもったいないほど店内は綺麗に装飾されており、主に奥様が手掛けたそうです。また、店外から商品が見えた方がお客さんは入りやすいと奥様に進言されたことから、店内正面の商品棚は平澤さんが自作しました。

店名である「あまやどり」には、雨の日でもお店のパンを食べて華やかな気持ちになってほしいのと、雨宿り感覚でいつでも遊びに来てもらえるお店になるよう願いが込められています。「ちょっと話に来ただけでも良いので、いつでも誰でもぜひ来てほしい」と平澤さんは語ってくれました。

あまやどりベーカリー

〒073-0131
砂川市東1条南2丁目1の12
090（6999）4929
9時～17時
月曜休み